7月の園だより

〔園長のことば〕　　平成 28 年度　竜光保育園　第 614 号

梅雨の晴れ間にのぞく青空に、少しずつ夏らしさを感じるこの頃となりました。昨今、西日本において「夏かぜ」が流行しており、当園でも多くの子どもたちがり患しているようです。自宅においても、手洗い等感染予防をお願い致します。

さて、18 歳までの様々な子どもたちの声を受けとめる専用電話「チャイルドライン京都」という団体の外村(とのむら)まき理事長が、自らの子育て体験を述懐されていました。外村さんは当初、子どもたちの気持ちを聞くときに、「自分の聞きたいことだけを(子どもから)聞いていた」と言います。それは、「自分の関心のあることだけを聞き出し、親の答えを一方的に押しつけ言い諭し、それで聞いたつもりになっていた」そうです。そんな経験から外村さんは、子どもの声をまことに受けとめるためには、《共感的受容》が基本となるべきだと言う結論に至ったと言います。私たち大人はついつい「共感や受容」よりも「指導やしつけ」を優先しがちになります。子どもが大人を信頼するのは、いつの時代においても、「自分の気持ちをわかってくれる」「自分のことを受け入れてくれる」と感じるときです。

外村さんは最後に、「どんな風に話を聴いてもらえたら心が温かく安心した気持ちになっていたのだろうか」と、日々私たち大人が子ども時代をふりかえってみることが必要ではないだろうかと述べられていました。

おすすめ絵本のコーナー

「はじめてのおとうさんはウルトラマン」作・絵：みやにしたつや　出版社：学研
私も子どもの頃に夢中になったあのウルトラマンが、なんと育児に奮闘するというユーモラスな姿で描かれている絵日記風絵本です。バルタン星人をはじめ、難敵と戦う時にも動じなかったウルトラマンが子育てには…。

「1 日 10 分で ちずをおぼえる絵本」作：あきやま かぜさぶろう　出版社：白泉社
さくら組さんは今年度から地図のお勉強をしています。九州から離れている県は、私もその位置や特色を、「うろ覚え」している所があります。事物を覚える際に、時に子どもたちは形から入っていく場合があります。この本は正にうってつけのものだと思います。保護者の皆様も一度手に取ってながめて下さい。新たな気付き(ワールド)が開けるかも…。

7 月の行事予定

7 日(木)　七夕会
12 日(火)　体操教室
14 日(木)　誕生会
15 日(金)　身長・体重測定
17 日(日)　夕涼み会
26 日(火)　体操教室
中旬　避難訓練

≪～この花知ってる?～VOL. 3≫

《ひまわり(向日葵)》

夏の花の代名詞とも言える花です。青空の下、元気に咲き誇っているひまわりを見ていると、爽やかな気持ちになりかつ、パワーをもらえます。
☆昨年、地元の新道寺小学校が、市主催の第 6 回ひまわり BIG りコンテストの「花 BIG り部門」で堂々の 1 位(なんと 37. 0 ㎝)を獲得しました。

《はす(蓮)》

夏に花を咲かせる水生植物でインドが原産です。み仏様(阿弥陀様)も蓮をかたどった台の上に立たれており、お経の中にもよく出くるように仏教にゆかりのある花です。泥沼の中(私たちの俗世間)においても美しい花を咲かせる蓮は、正にみ仏様の象徴とも言えます。

ねらいを定めて～　一斉に噴射!
命中です!　先生お見事!

避難＆消火訓練

小さな子どもたちもしっかりと防災頭巾をかぶって避難しました。

東谷ランランランド(三園合同講演会)

ゾリステン・ドライエック の演奏に子どもたちは大はしゃぎ

おうちの方とのお楽しみ会

子どもたちに大人気の♪エビカニクス♪をおうちの方と“ノリノリ”でコラボだよ♡

「ハラハラ」「ドキドキ」のビンゴ大会

バンドのおにいさんたちと記念撮影